

2月5日：VN指数は急騰 (VN-Index +1.15%)

- VN指数は寄り付きから徐々に上げ幅を拡大させた。
- 前場は銀行セクターの大幅な伸びが相場を引っ張った。しかし、流動性の低下は指数全体の上昇を鈍くさせた。
- 後場が始まると買い方が多く出現し、相場を大きく押し上げた。
- セクター別にみると、銀行セクターが初めに急伸び、次いで情報技術、化学セクターが上昇した。
- 270銘柄が上昇、212銘柄が下落、72銘柄が変わらずだった。
- 流動性は4.5%低下し、19.1兆ドンとなった。

VN30指数は市場を支えた (VN-30 +1.92%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、21銘柄が上昇し、6銘柄が下落、3銘柄が変わらずとなった。
- CTG (+6.94%)、ACB (+5.90%)、MBB (+5.52%)といった銀行株が好調だった。
- 一方、VRE (-2.24%)やBCM (-1.55%)は指数の重しとなった。

セクター・個別株の動き

- FCM (+1.77%)は、2024年1月の収益を公表。売上高は1,920万ドルと良好な結果だった。エビの生産と消費が大幅に改善されたことにより、前年比で増加した。
- HNG (-6.86%)はホーチミン証券取引所の決定により監視銘柄リストにある。同社は2021年以来、8兆540億ドンの累積損失を記録しており、この数字は同社の定款資本を超えている。

- 外国人投資家は 588 億ドルの買い越しとなった。CTG (+6.94%) と STB (+2.34%) が最も買い越された。一方、TPB (+3.71%)と VCB (-0.33%)は売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。